

第69回繊維博物館 特別展

糸をつくる

平成19年11月7日(水)～11日(日)

文明の進歩に深い関係をもつ繊維材料の発達過程について、「絹」と「人工繊維」の2種に焦点を当てます。有史以前の素材から、現在盛んに研究が行われている新素材について、繊維作成の実演展示を踏まえながらわかりやすく解説します。

展示内容

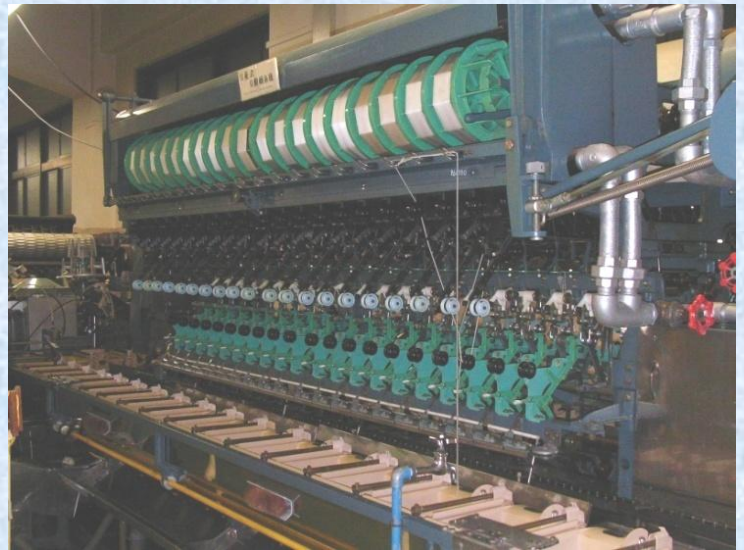
1. 天然繊維の王様「絹」と人間の関わり ～絹と蚕糸業の歴史～
2. 絹の自動繰糸実演
3. 人工(化学)繊維の歴史 ～絹から人工(化学)繊維への道～
4. 化学繊維紡糸の実演
5. 繊維関連企業ブース

実演展示

- ・紡糸装置を用いた化学繊維作成
- ・絹自動繰糸機の実演

新しい繊維の展示

- ・温度が変わると色が変わる繊維
- ・香りがする繊維
- ・中空糸繊維が様々な分野で活躍
- ・地球に優しい生分解性繊維
- ・超高強度繊維 など。



東京農工大学

工学部附属繊維博物館

開館時間: 午前10時～午後5時(入館4時まで)

〒184-8588 東京都小金井市中町2-24-16

TEL 042-388-7163

HP: <http://www.tuat.ac.jp/~museum/>

第69回繊維博物館特別展実行委員会
委員長 重原淳孝

